



2026.2.20 第26号

森田 博



6年「地球に生きる」
ガンプラリサイクルプロジェクト

ガンプラリサイクルプロジェクトに参加!!~SDGsを考える~

6年「地球に生きる」の学習では、バンダイナムコさん提供の「ガンプラリサイクルプロジェクト」に申し込むと児童数分のガンダムプラモデルのトライアルキットを無償でいただけます。プラスチック問題を考える上で、一般企業の方は地球にやさしい取組を考え、いろいろな形で発信されてます。その一つが、組み立て終わった「ランナー」と呼ばれるいらなくなった部分を、いかに低コストで再生利用するかを考え、回収してもう一度商品に作り替える工夫と努力をされています。

子どもたちは、教科書で水、空気、生き物への関わり方を学びながら、環境問題について課題を自ら設定し、自分の課題解決に向けて調べ学習に取り組んでいます。そこで、一つの例にSDGsを取り上げ、全員でガンダムを組み立てることを通して、プラスチックゴミについて体験的に学んでいます。

完成したガンダムを好きなポーズで撮影し、そこにバンダイさんからのアンケートに協力することで活動の振り返りをすることにしました。楽しいポーズと、真剣な感想ばかりでした。回収したランナーは、後日ランナー回収BOXの中に入れていきます。(ピバシティ彦根)



色別に分けて捨てました。



作るのがとても楽しかったし、パーツを取るところまで楽しかったのでこれからも作りたいと思いました。完成したときの達成感も楽しめて、とてもよい経験になりました。



- ・昔は、手書きなどで設計していたからすごいなと思いました。
- ・バンダイだけしかない機会などがあってすごいなと思いました。
- ・プラモデルはゴミが出るからすごくエコじゃないんじゃないかなと前までは思っていたけど、この授業でプラモデルのゴミは役に立つことができるのだとわかりました。



楽しかった。
プラモデルの製造から販売までの道のりがわかった。
作っている会社はすごいなと思った。
面白かった。
説明書がわかりやすく綺麗にできた。
またやりたいと思った。今度は難しいのやりたいと思った。

- ・昔は、手書きで設計図を書かれていたのを、今は、3Dで書かれていて進化がされているなあと思いました。
- ・ゴミになってしまうランナーがエコに繋がると知ってびっくりしました。

BANDAIさんの動画を見た時に、作っている工程を見たり、実際にガンダムのことを話し合っている人にインタビューなどを行っている場面など、とても面白かったしガンダムの作り方なんて全然知らなかったから面白く動画を視聴する事ができました。
リサイクルをしたものがこんなにすごいプラモデルに変身するなんてすごいと思ったし、自分たちが使ったプラモデルのゴミもまた再利用されてプラモデルに変身するというループがすごくすごいと思いました。

パーツとパーツが組み合わさることが小さい頃から大好きで、その中でもガンダムのエコープラというのがすごくリサイクル (SDGs) という点でいま理科の教材で習っているところだから、実際にやってみて、エコープラが、普通のプラモデルと違いがなく、本当にリサイクルできているのかと思えるくらい全ての再現度が高く、その中でランナーもまたリサイクルをして完全に活用ができるから、ただただプラモデルをつくるだけではなく、このようにリサイクルの秘密、どうやってプラモデルを作っているかの工程を授業で習うことで、一つ一つのパーツがすごく細かくできているということを知ったことで興味を持ったから。

いろいろな企業が活躍していることによって、リサイクルという地球に大きな環境問題を減らしていくことが、できていることでほとんどのことが科学 (理科) からできていることが大きく納得するように思った。また、昔の時からプラモデルを作っている中で、だんだん年代ごとに進んでいてコンピューターで今ができているという時代の進歩で、ガンダムなどのプラモデルのクリエイターが上がっているのだと思った。